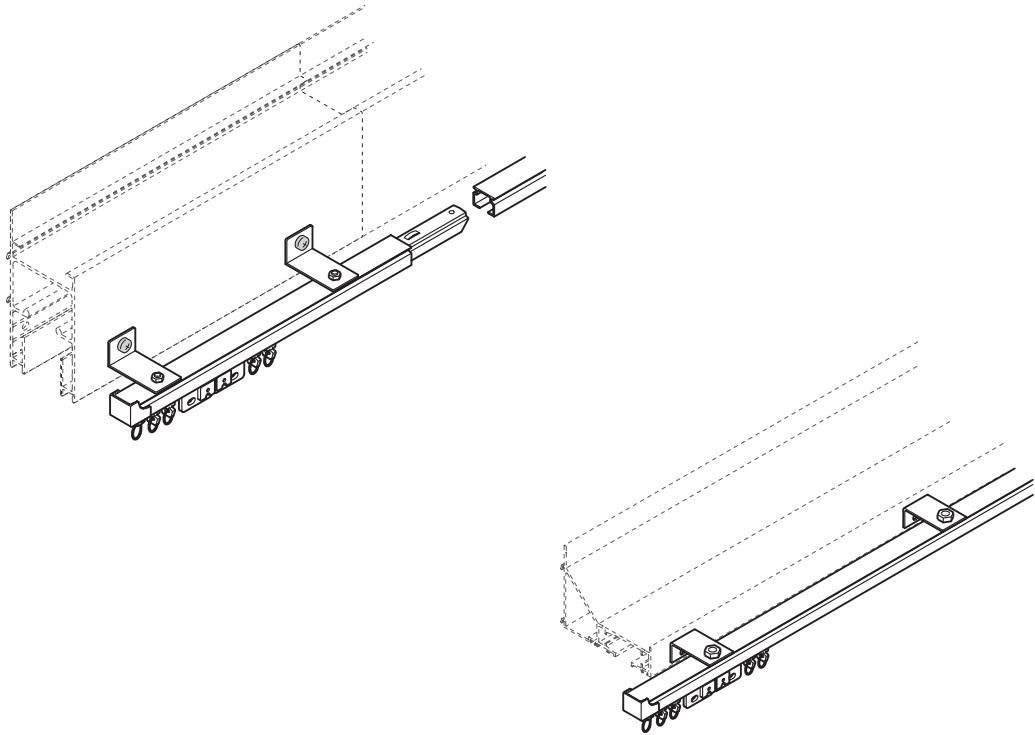


カーテンレール

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>



お願い

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書はお施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後に、ゆるみ、ガタツキがないか確認してください。
 - ・ $\phi 4$ ネジ： $2.5\text{N} \cdot \text{m} \pm 0.5\text{N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5\text{kgf} \cdot \text{cm}$)
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

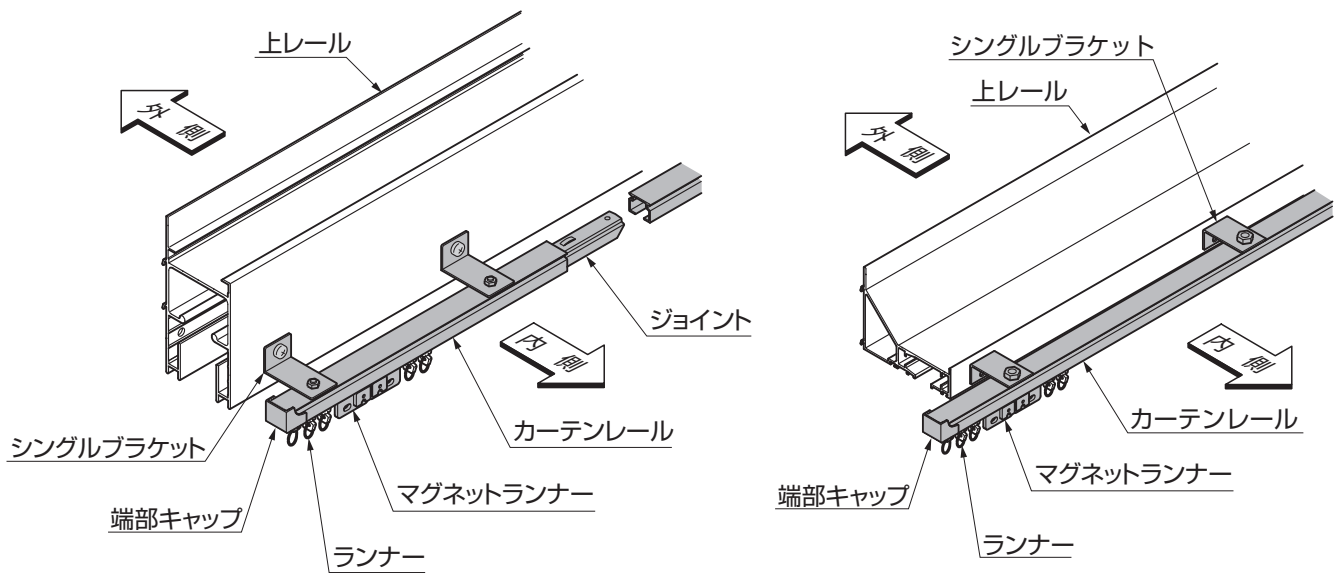


お願い

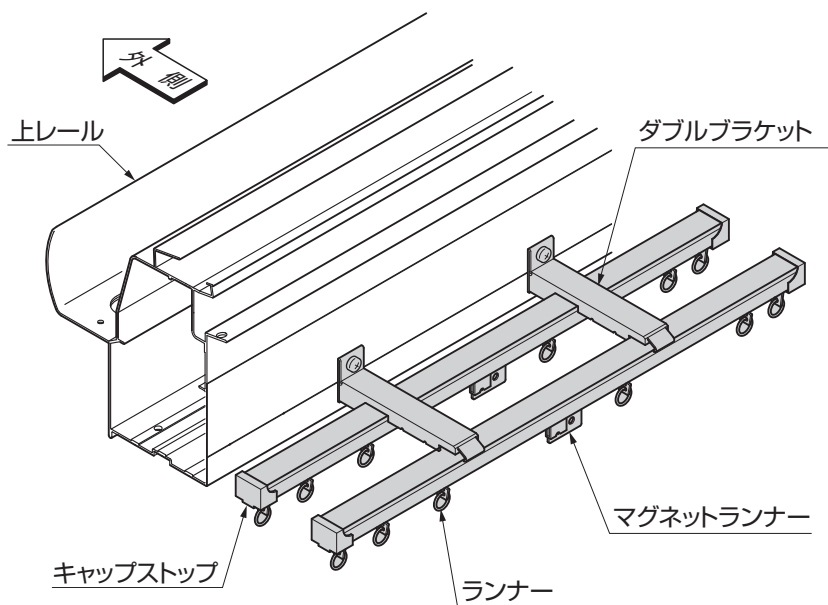
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 側面レールの躯体端部に取付けるネジは躯体に合わせて $\phi 4$ のネジを現場にて手配してください。

1 各部の名称

1-1 カーテンレール(シングル)



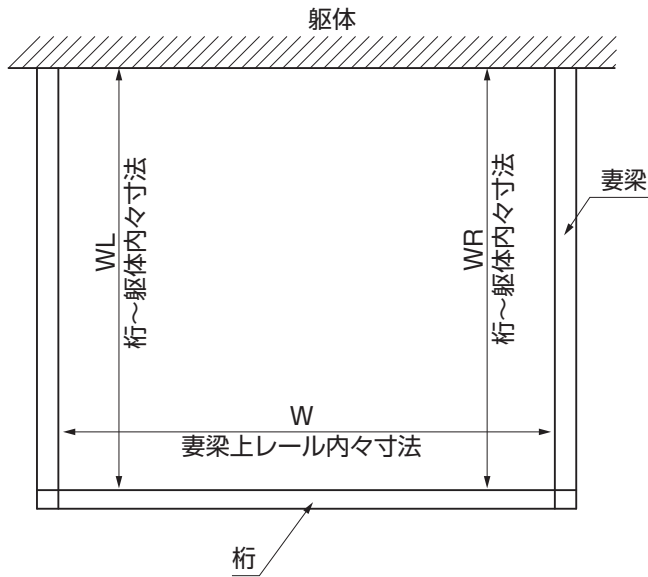
1-2 カーテンレール(ダブル)



2 ガーデンルームGF

2-1 カーテンレールの加工

- ① W、WR、WLを採寸して、カーテンレールを切断してください。
- ② 切断したカーテンレールにブラケットを【ネジ】、【ナット】で仮止めしてください。
(図2-1、図2-2参照)



P ポイント

- レールはランナーなどの交換時に端部キャップまたはキャップストップを着脱するためのスペース分短くしてください。
- レール端部はブラケットを100mm以内に取付けてください。
(図2-1 ※1参照)
- カーテンレールの長さが足りない場合は、カーテンレールを2本継ぎ合わせてください。(図2-2参照)
- ジョイント部にブラケットを取付ける場合は、※2の穴と穴の位置を合わせてください。
(図2-2参照)
- 桁、妻梁の両方に設置するなどの場合、切断寸法は状況に応じて対応してください。

シングルブラケットの加工

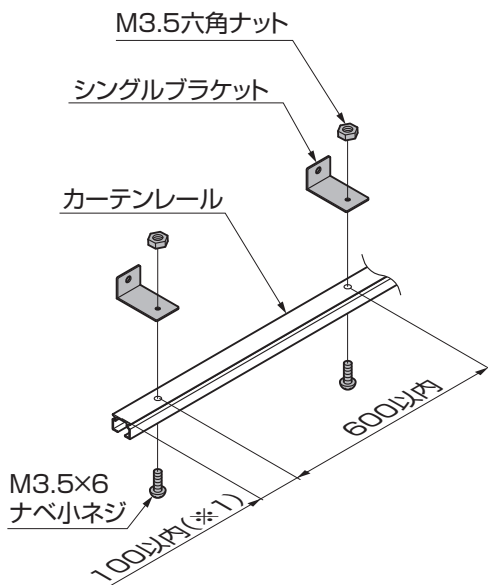


図2-1 ブラケットの取付け

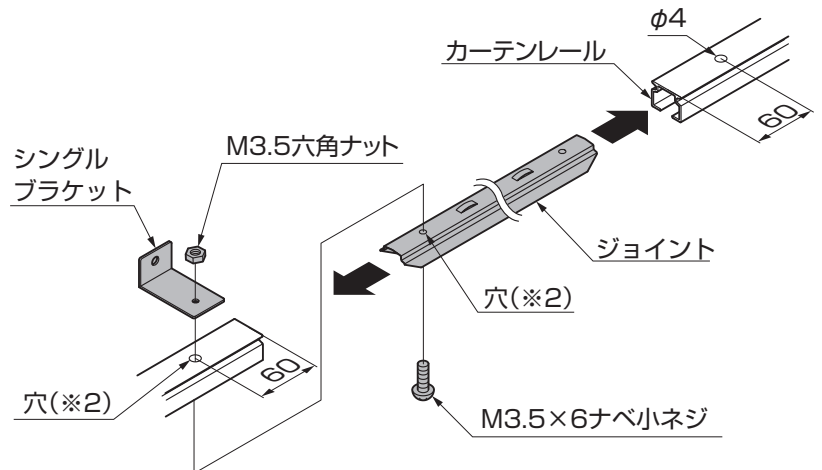
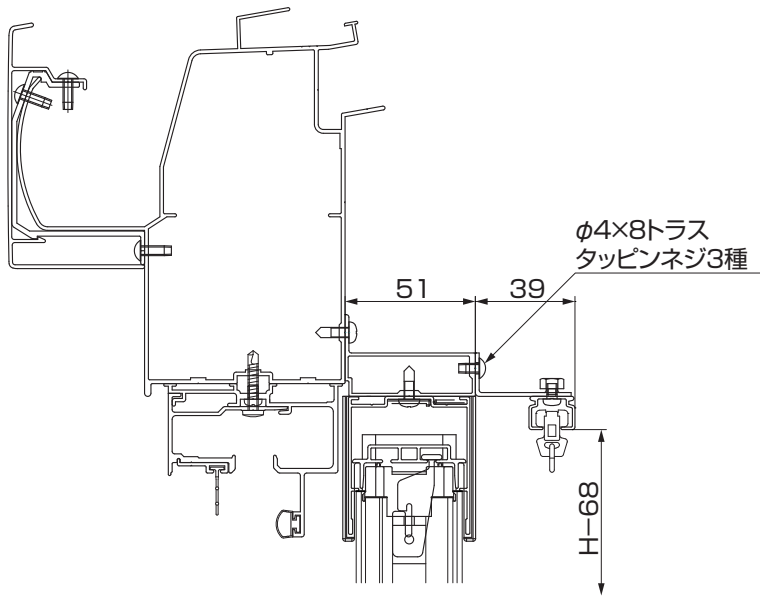
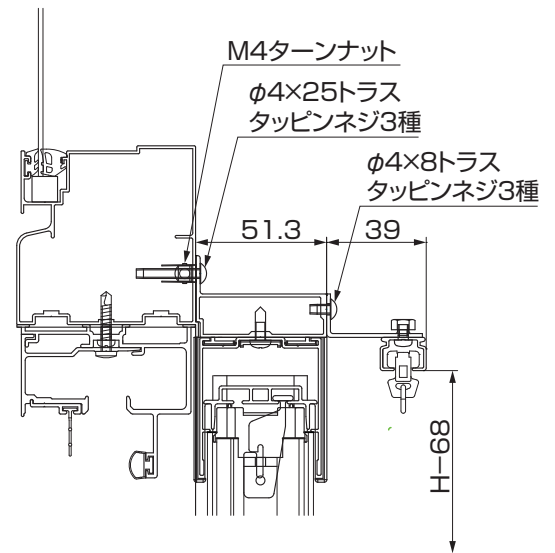


図2-2 レールの延長

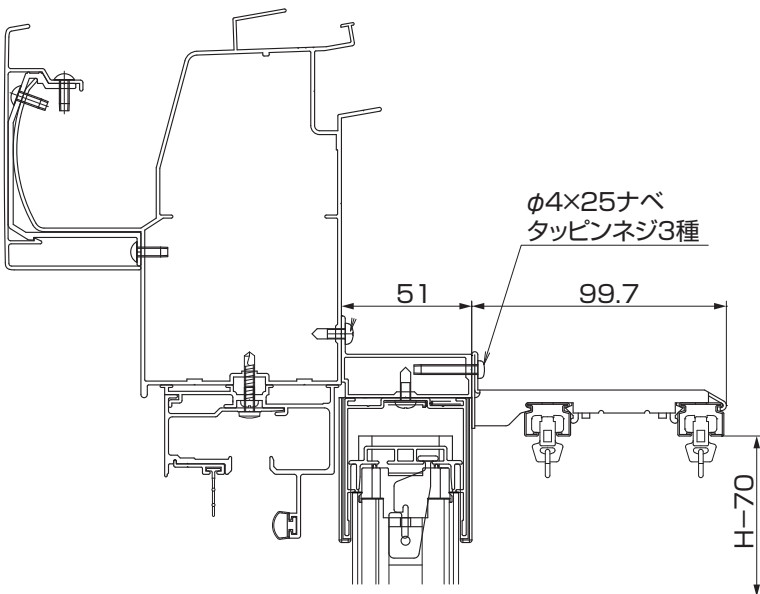
2-2 カーテンレールの取付け



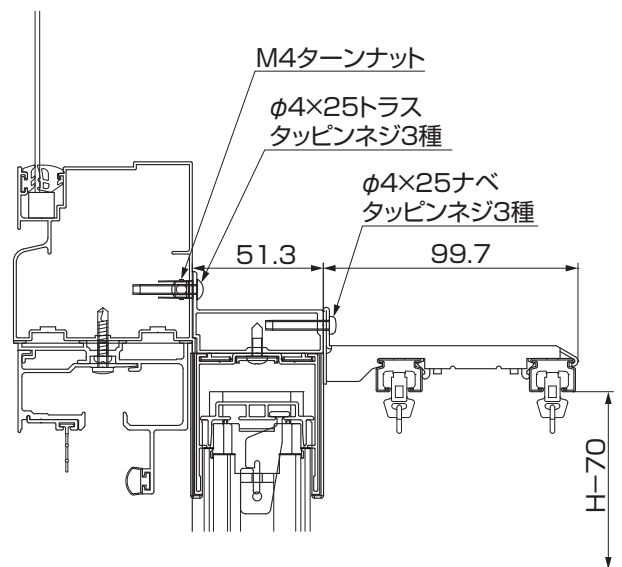
前面・収納網戸併設シングルレール



側面・収納網戸併設シングルレール



前面・収納網戸併設ダブルレール



側面・収納網戸併設ダブルレール

2-3 カーテンレール(シングル)の取付け

- ① 桁上レールの真ん中と桁部カーテンレールの真ん中が合うようにφ3.5の下穴をあけ、シングルブラケットを【ネジ】で取付けてください。
- ② 仮止めした【ネジ】、【ナット】を本締めしてください。

⚠ 注意

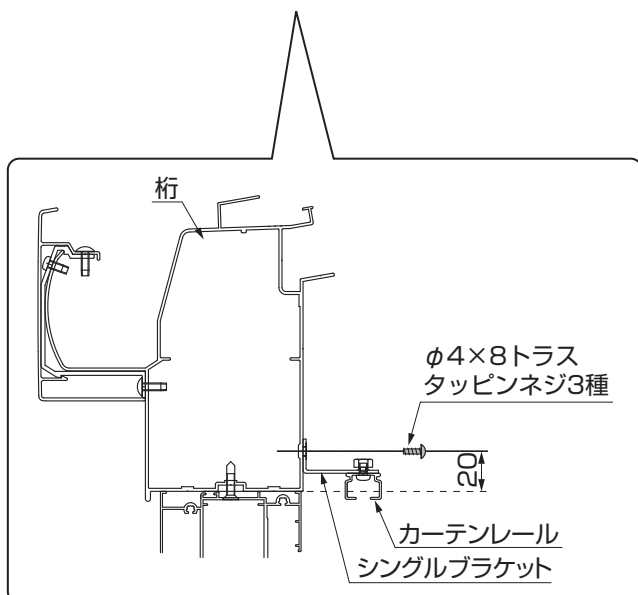
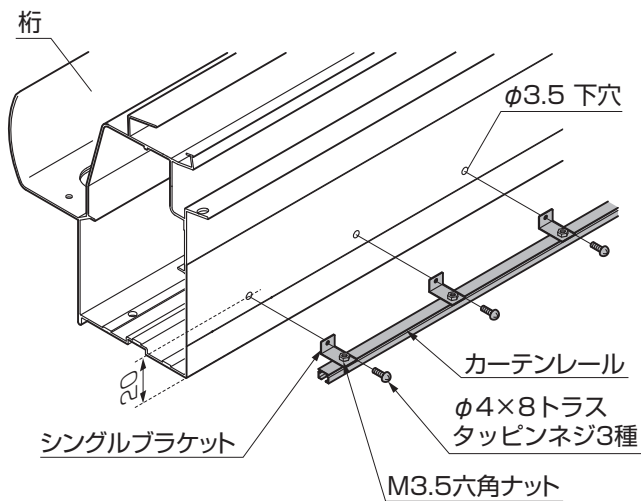
- カーテンレール取付けネジのゆるみ防止の為、【ネジ】、【ナット】をしっかり締め付けてください。しっかり締め付けていないと、カーテンレール落下によるケガの原因になります。

Pポイント

- シングルブラケット取付け高さを変更しないでください。折戸パネルの開閉に支障をきたすことがあります。

ブラケットの取付け

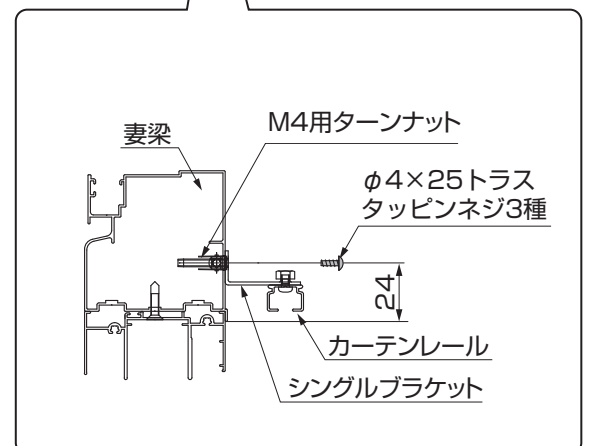
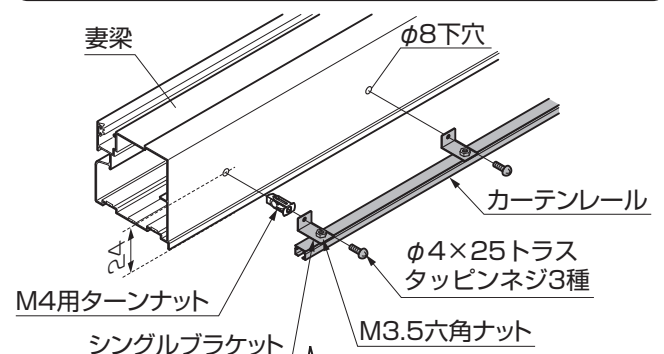
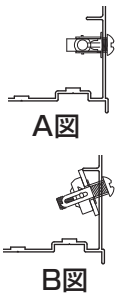
【桁に取付ける場合】



【妻梁に取付ける場合】

Pポイント

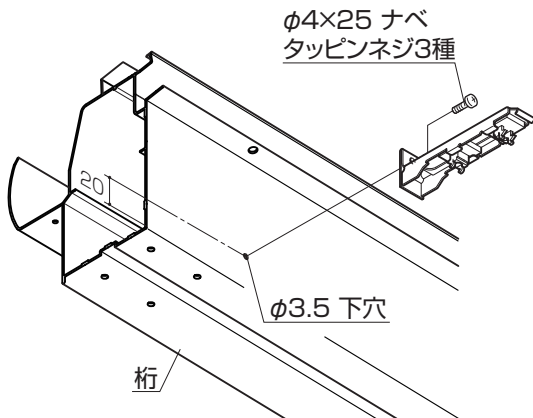
- 取付けの際に、M4用ターンナットを使用してください。
- M4用ターンナットとφ4×25トラスタッピングネジは別途手配が必要です。
- ターンナットは横向きに挿入してください。縦に使用すると、B図のようにナット部分と型材上面が干渉し、ボルトが斜めに固定されます。



2-4 カーテンレール(ダブル)の取付け

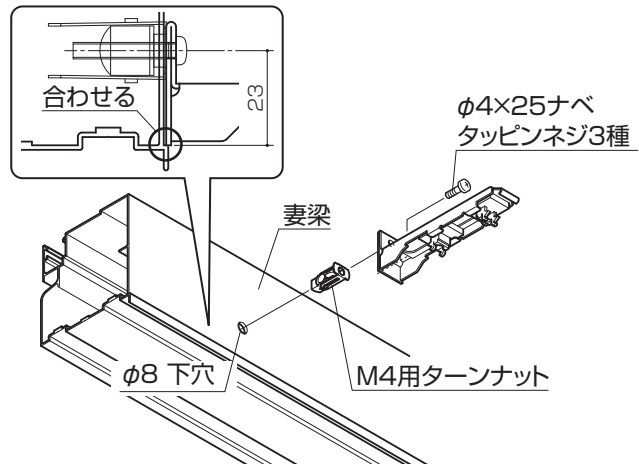
ブラケットの取付け

【桁に取付ける場合】



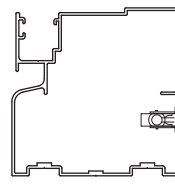
【妻梁に取付ける場合】

※取付けの際に、ターンナットM4用を使用してください。

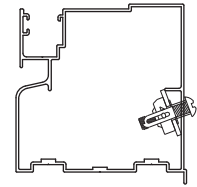


P ポイント

- 桁補強材を使用している仕様（1500タイプ2.0間9尺、3000タイプ2.0間）は、ターンナットを使用せず、桁補強材にφ3.5の下穴をあけ、桁のみにφ4.5の穴加工をして取付けてください
- ターンナットは横向きに挿入してください。縦に使用すると、B図のようにナット部分と形材上面が干渉し、ボルトが斜めに固定されます。



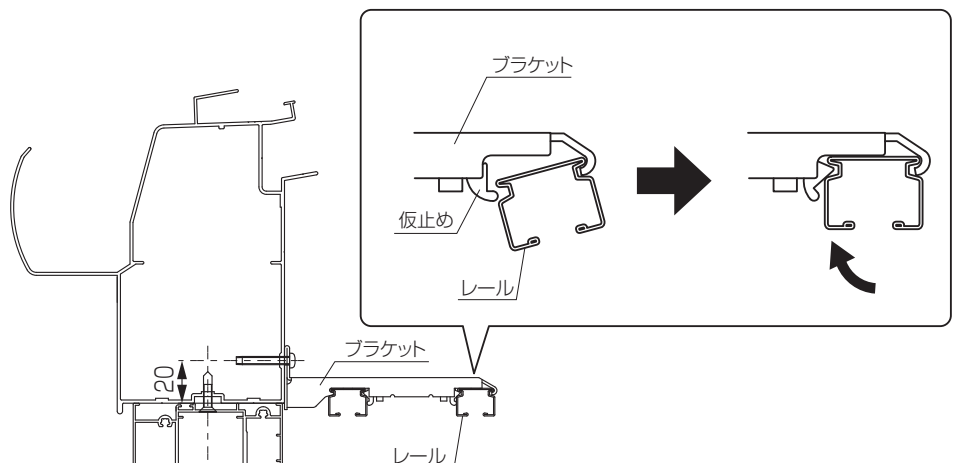
A図



B図

レールの取付け

- レールをブラケットに引っ掛けます。左右位置を確認後、さらに強く押込むとレールをブラケットに固定できます。



3 ジーマの場合

P ポイント

- 本書で記載されている図は強度桁（標準桁）の場合を示します。その他の施工に関して図示されていない場合でも施工方法は同様です。
- 収納網戸と内天井組合せの場合、カーテンレールは内天井施工後に取付けてください。

3-1 カーテンレールの加工

①W、WR、WLを採寸して、カーテンレールを切断してください。

P ポイント

- レールはランナーなどの交換時に端部キャップまたはキャップストップを着脱するためのスペース分短くしてください。
- ジーマにカーテンレールを取付ける場合は、コーナー部にカーテンレールの端部キャップを取付けしないでください。端部キャップを取付けることで、カーテンをコーナー部にまとめてしまい、パネルのコーナー通過時にカーテンと接触してパネルやカーテンの破損の原因になります。※入隅側のコーナー部は例外です。

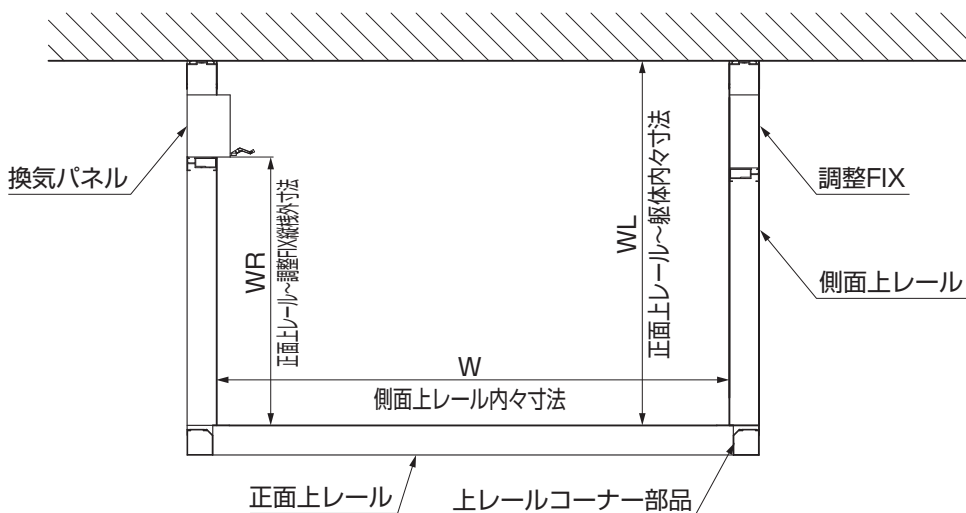


図3-1 網戸なしの場合

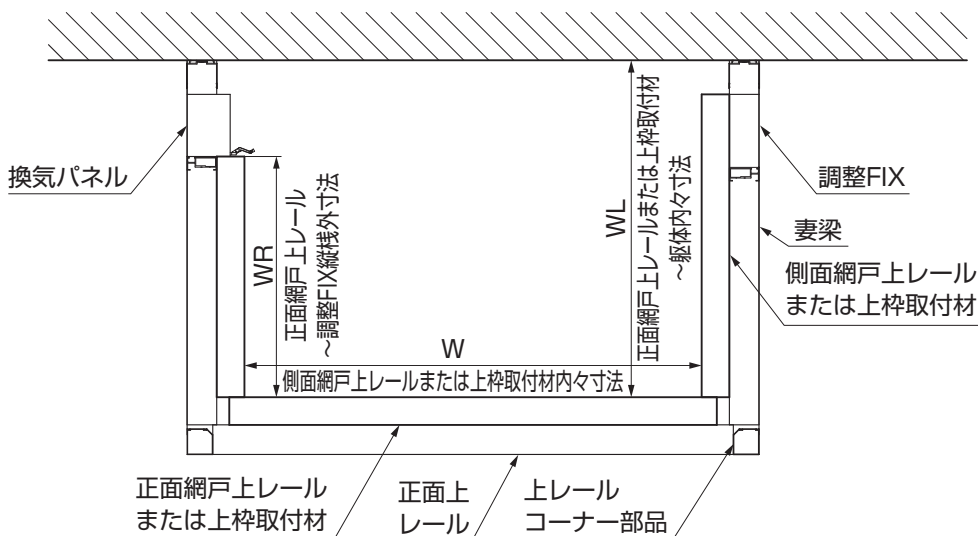


図3-2 網戸（引違いまたは収納）ありの場合

3-2 シングルブラケットの仮止めとカーテンレールの場合

①シングルブラケットを切断したカーテンレールに【ネジ】、【ナット】で仮止めしてください。(図3-3参照)

Pポイント

- レール端部にシングルブラケットを取付ける場合は、100mm以内(※1)にしてください。
- カーテンレールの長さが足りない場合は、カーテンレールを2本継ぎ合わせてください。
- カーテンレールに図3-4を参照してφ4の穴(※2)加工してください。
- ジョイント部にシングルブラケットを取付ける場合は、※2の穴と穴の位置を合わせてください。

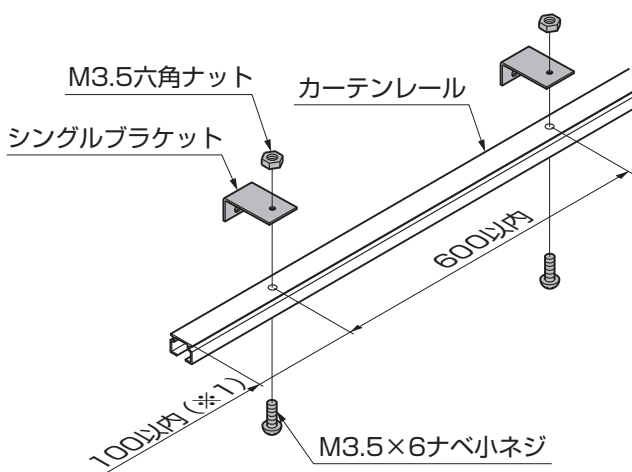


図3-3 カーテンレールの仮止め

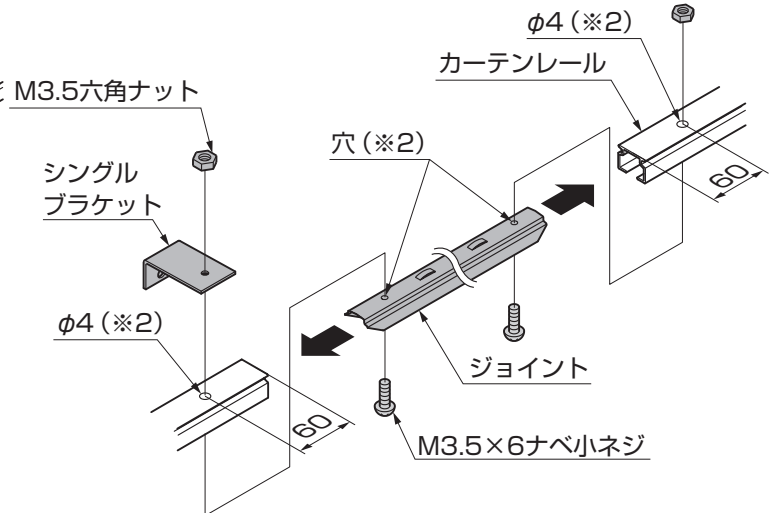


図3-4 カーテンレールの接合

3-3 カーテンレールの取付け

- ①各仕様にあわせてシングルブラケットの取付け位置を確認して、φ3.5の穴あけをしてください。
- ②組立てたカーテンレールとシングルブラケットを一度取外してください。

Pポイント

- 作業は間口側(正面側)から行なってください。

Pポイント

- 軒 プラスFの場合は、正面上レールの形状が異なります。図3-6、図3-7、図3-8をご確認ください。
- 側面上レールへの取付けは図3-7、図3-8をご確認ください。

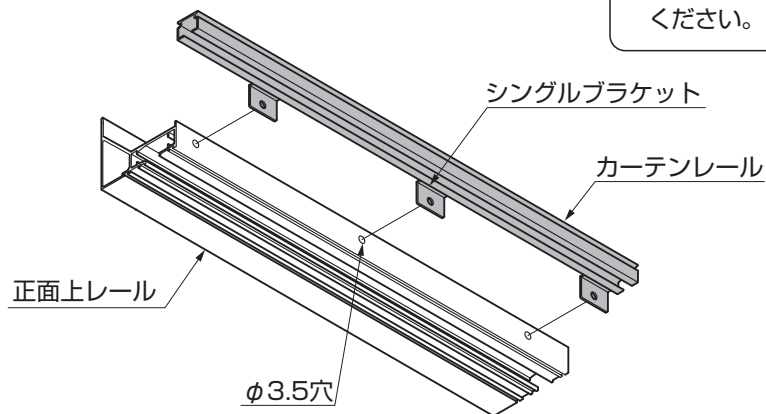
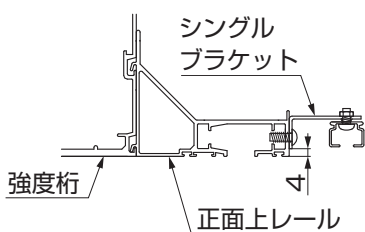
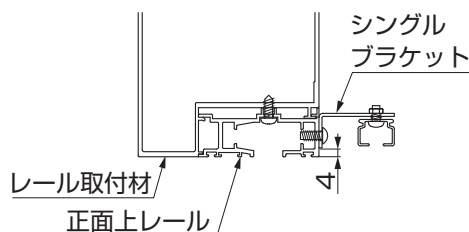


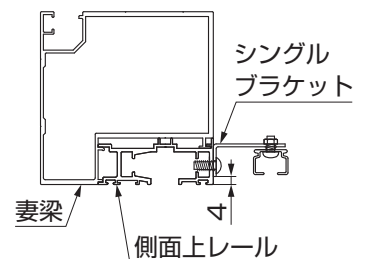
図3-5 上レールのけがき



【強度桁に取付ける場合】



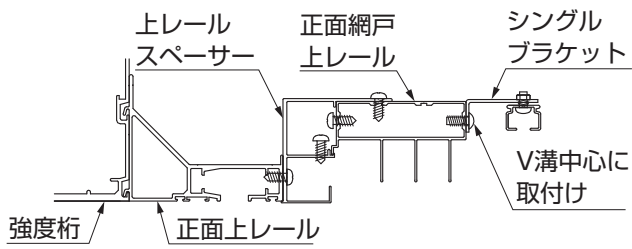
【レール取付材(軒プラスF納まり)に取付ける場合】



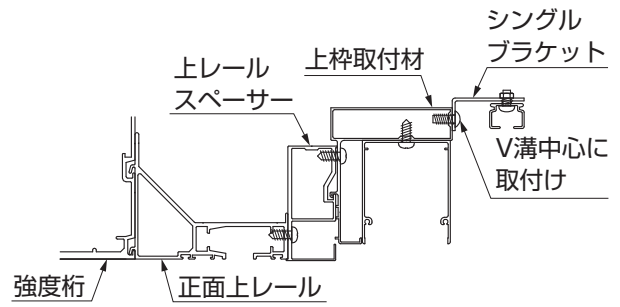
【妻梁に取付ける場合】

図3-6 網戸なしの場合

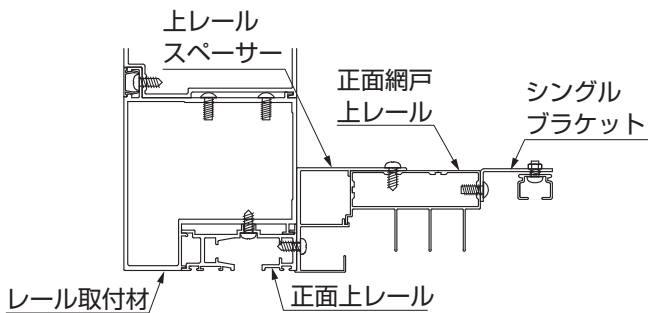
3-3 カーテンレールの取付け(つづき)



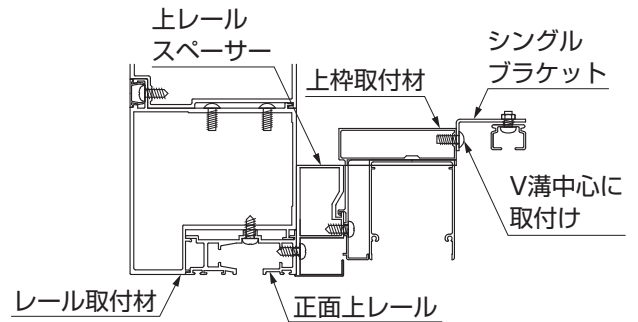
【強度桁に取付ける場合】



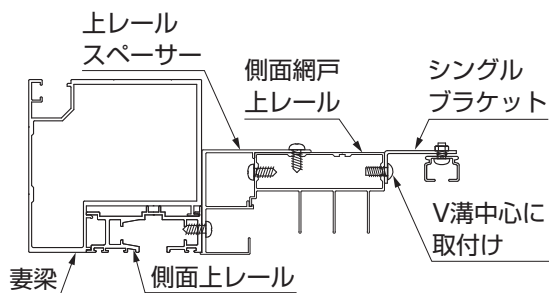
【強度桁に取付ける場合】



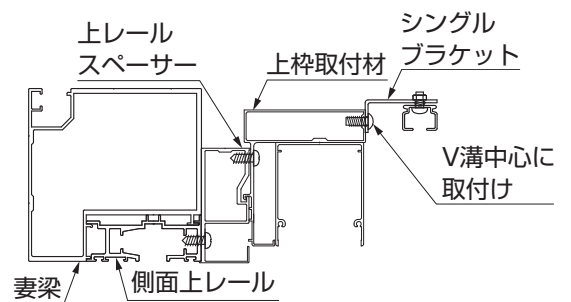
【レール取付材(軒プラスF納まり)に取付ける場合】



【レール取付材(軒プラスF納まり)に取付ける場合】



【妻梁に取付ける場合】



【妻梁に取付ける場合】

図3-7 網戸(引違い)ありの場合

図3-8 網戸(収納)ありの場合

3-3 カーテンレールの取付け(つづき)

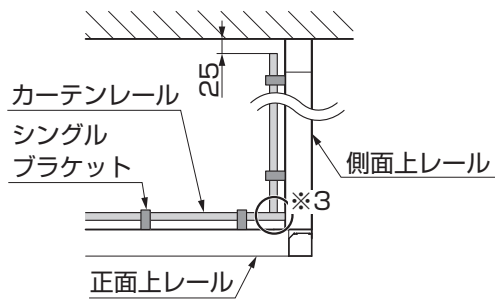
- ③ シングルブラケットを上レールに【ネジ】で取付けてください。
- ④ 固定されたシングルブラケットにカーテンレールを取付けてください。

⚠ 注意

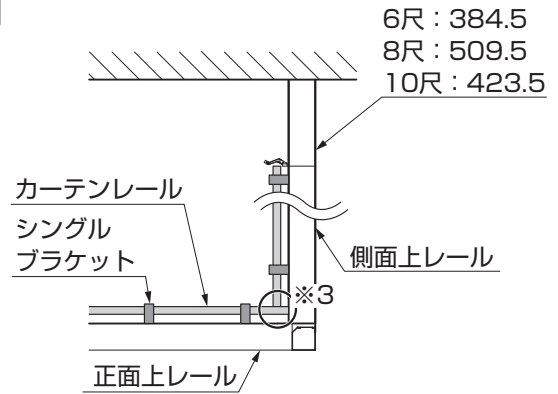
●カーテンレール取付ネジのゆるみ防止の為、【ネジ】、【ナット】をしっかり締付けてください。しっかり締付けていないと、カーテンレール落下によるケガの原因になります。

P ポイント

●コーナー部(※3)にカーテンレールの端部キャップを取付けないでください。端部キャップを取付けることで、カーテンをコーナー部にまとめてしまい、パネルのコーナー通過時にカーテンと接触してパネルやカーテンの破損の原因になります。
※入隅側のコーナー部は例外です。

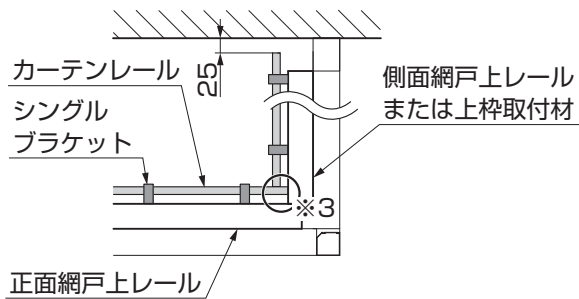


調整FIXの場合

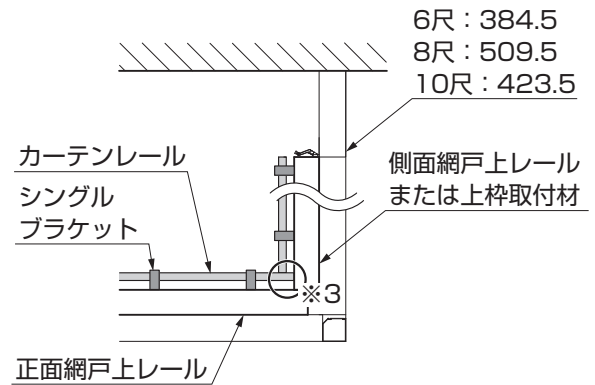


換気パネルの場合

図3-9 網戸なしの納まり



調整FIXの場合



換気パネルの場合

図3-10 網戸(共通)ありの納まり

P ポイント

●軒プラスF用正面上レール、側面上レールの取付けも同様になります。

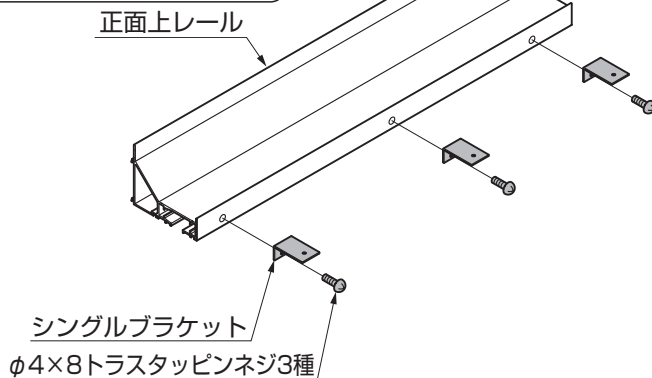


図3-13

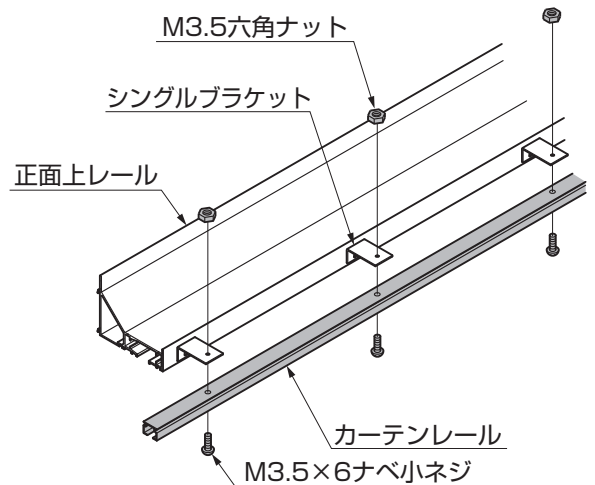


図3-14

4 暖蘭物語の場合

4-1 カーテンレールの加工

①W、WR、WLを採寸して、カーテンレールを切断してください。

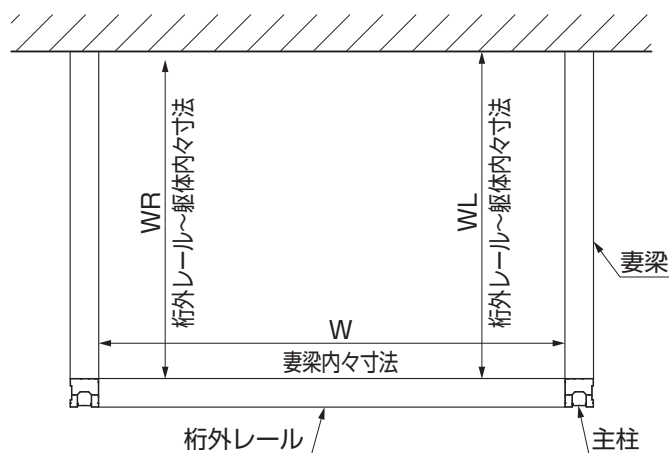


図4-1 収納網戸なしの場合

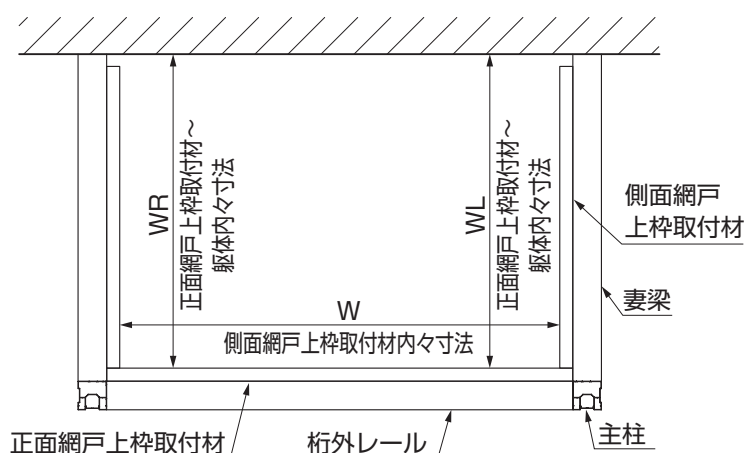


図4-2 収納網戸ありの場合

4-2 シングルブラケットの仮止めとカーテンレールの接合

①シングルブラケットを切断したカーテンレールに【ネジ】、【ナット】で仮止めしてください。(図4-3参照)

Pポイント

- レールはランナーなどの交換時に端部キャップまたはキャップストップを着脱するためのスペース分短くしてください。
- レール端部にシングルブラケットを取付ける場合は100mm以内(※1)にしてください。
- カーテンレールの長さが足りない場合は、カーテンレールを2本継ぎ合わせてください。
- カーテンレールに図4-4を参照してφ4の穴(※2)加工をしてください。
- ジョイント部にシングルブラケットを取付ける場合は、※2の穴と穴の位置を合わせてください。

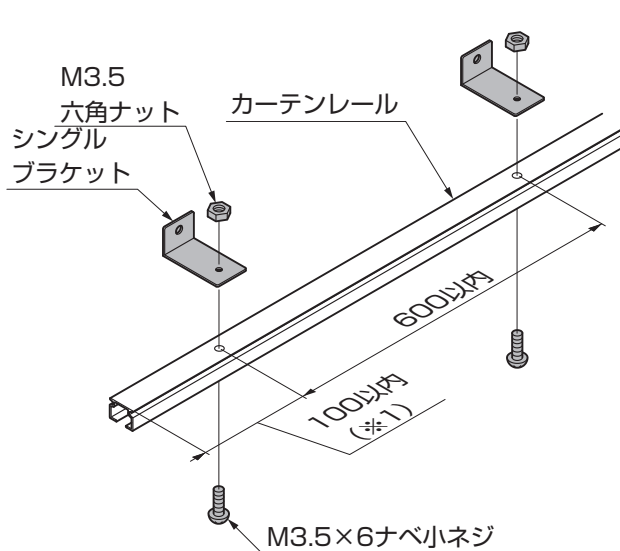


図4-3 カーテンレールの仮止め

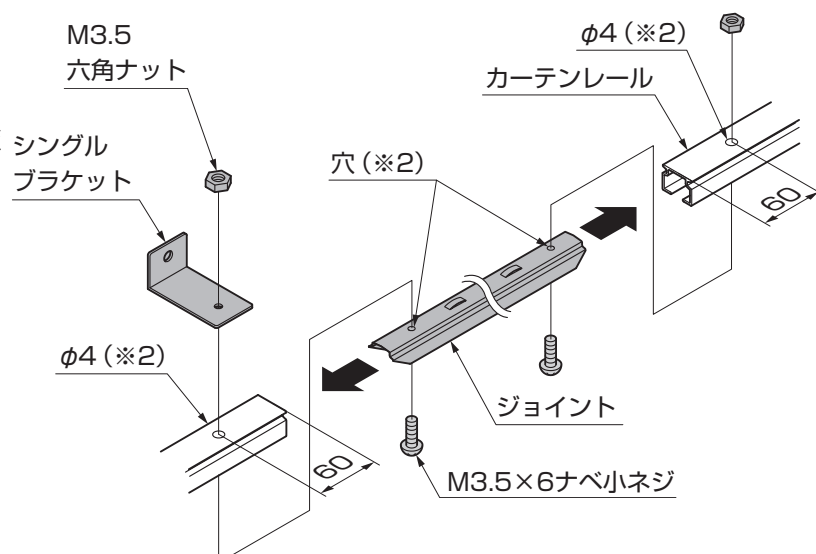


図4-4 カーテンレールの接合

4-3 カーテンレールの取付け

- ① 図4-6、図4-9の納まりと図4-7、図4-8、図4-10、図4-11のシングルブラケットの取付け位置を確認して、妻梁、桁外レールにφ3.5の穴あけをしてください。
- ② 組立てたカーテンレールとシングルブラケットを一度取外してください。

Pポイント

- 作業は間口側（正面側）から行なってください。

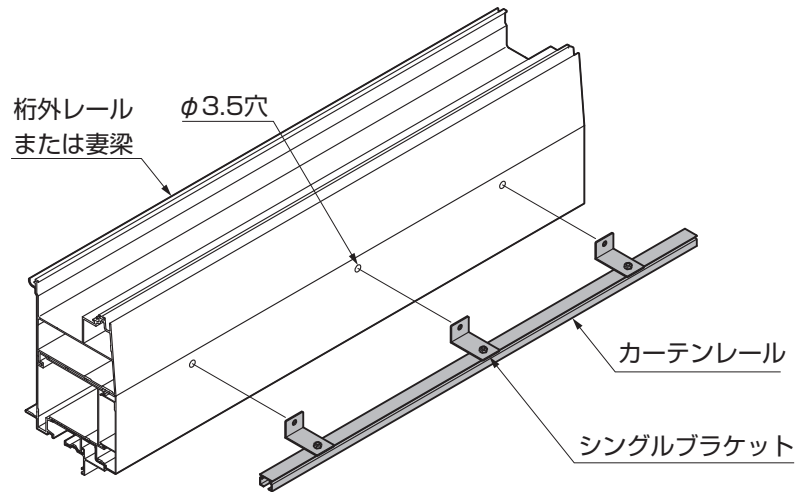


図4-5 上レールのけがき

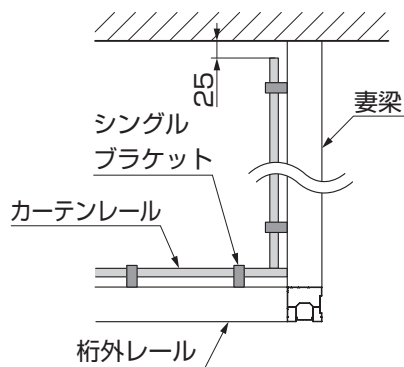


図4-6 網戸なしの納まり

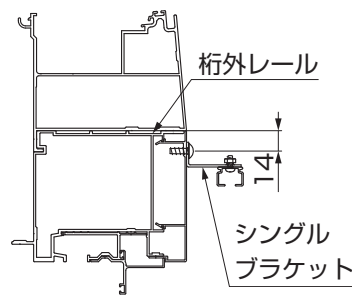


図4-7 網戸なし 正面側

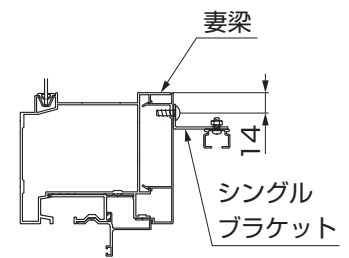


図4-8 網戸なし 側面側

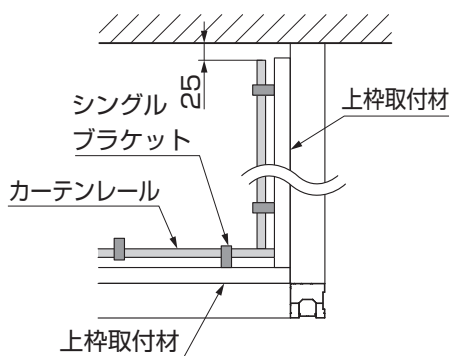


図4-9 収納網戸ありの納まり

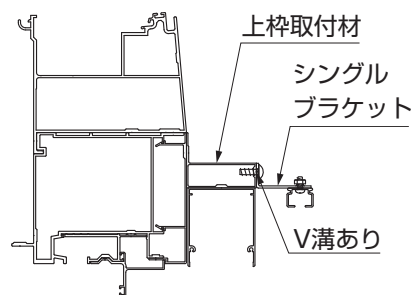


図4-10 収納網戸あり 正面側

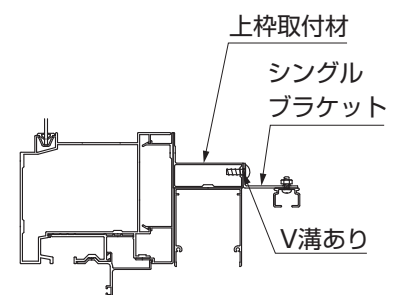


図4-11 収納網戸あり 側面側

4-3 カーテンレールの取付け(つづき)

- ③シングルブラケットを桁外レール、妻梁に【ネジ】で取付けてください。
- ④固定されたシングルブラケットにカーテンレールを取付けてください。

⚠ 注意

- カーテンレール取付ネジのゆるみ防止の為、【ネジ】、【ナット】をしっかり締付けてください。
しっかり締付けていないと、カーテンレール落下によるケガの原因になります。

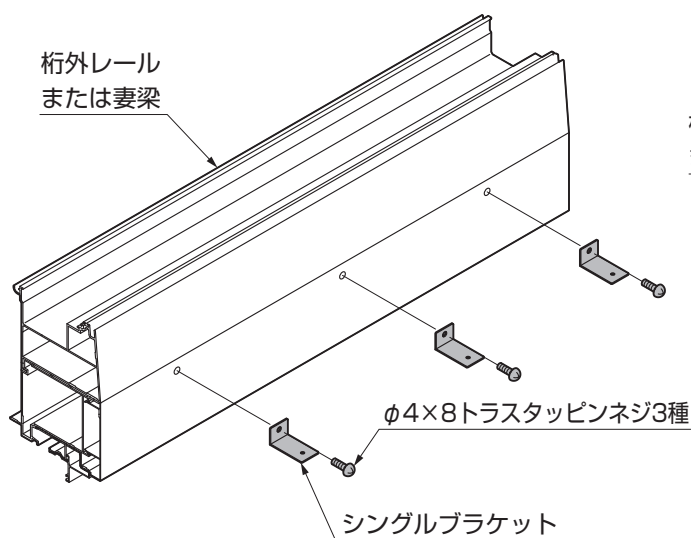


図4-12

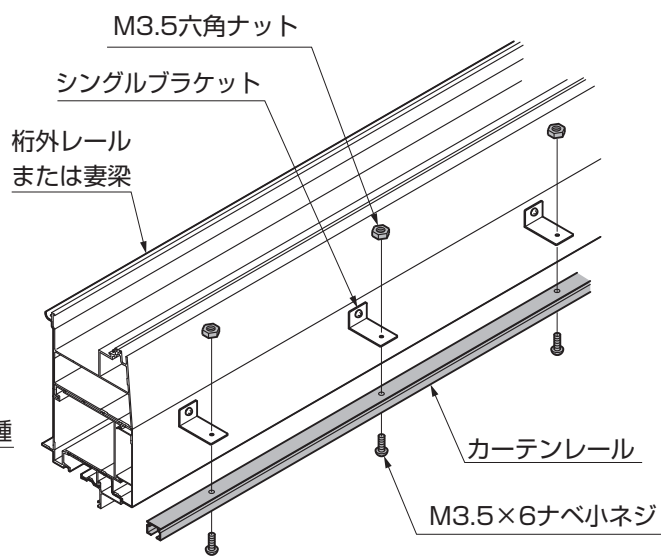
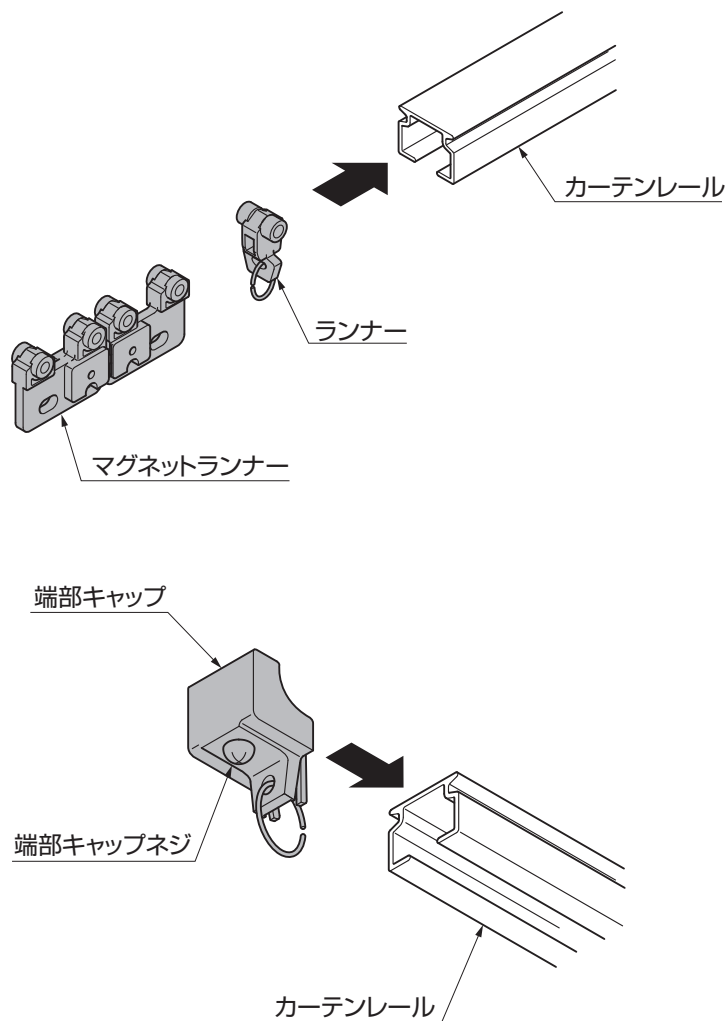


図4-13

5 ランナー・端部キャップの取付け






- ①カーテンレールにランナーを挿入してください。
- ②端部キャップネジをゆるめ、カーテンレールに挿入してください。
- ③端部キャップネジを締めてください。



P ポイント

- ジーマにカーテンレールを取付ける場合は、コーナー部にカーテンレールの端部キャップを取付けないでください。端部キャップを取付けることで、カーテンをコーナー部にまとめしまい、パネルのコーナー通過時にカーテンと接触してパネルやカーテンの破損の原因になります。
※入隅側のコーナー部は例外です。
- カーテンの引き分けを行ないたい箇所にマグネットランナーを挿入してください。

6 梱包明細表

本体セット(シングル)			
名称	略図	員数	
		カーテンレール 直線用L=1820	カーテンレール 直線用L=2730
レール		1	—
レール		—	1
ランナー		16	24
マグネットランナー		2個1組	2個1組
シングルブラケット		5	7
端部キャップ		2	2
ジョイント		1	1
φ4×8トラスタッピンネジ3種		5	7
M3.5×6ナベ小ネジ		5	7
M3.5六角ナット		5	7
取付説明書(E174)	—	1	1
取扱説明書(UE045)	—	1	1

本体セット(ダブル)				
名称	略図	員数		
		6尺	9尺	12尺
カーテンレール		2	2	2
マグネットランナー		4	4	4
ダブルブラケット		5	7	9
ランナー		40	60	80
キャップストップ		4	4	4
ジョイント		2	2	2
φ4×25 ナベタッピンネジ3種		5	7	9
M4用ターンナット		5	7	9

取説コード

E174

UNA604209H
200502A_1039
202002H_1049